

各階層によるPDCAのイメージ

階層	P (Plan)	D (Do)	C (Check)	A (Act)
役員・ 理事会	1. 重要なリスクを把握し、その対応方針を策定する ①	2. 方針に基づき、本店に対して具体的な実行計画、規程の整備、支店への周知等を指示する ②	11. 内部監査等の結果報告を受け、指示した重要なリスクの対応方針の進捗状況を把握する ⑪	12. 重要なリスクとその対応方針の進捗が芳しくない場合には、原因分析およびその改善を本店に指示する、また、改善方針を検討する ⑫
本店	3. 役員からの指示に基づき、実行計画や事務手続の策定などやるべきことを明確にする ③	4. 実行計画や事務手続等を支店にわかりやすく周知する ④	9. 内部監査や自主検査の結果報告を基に事務手続等の運用上の不備を把握する ⑨	10. 内部監査等で発見された不備のうち、重要な不備について本店として深度ある原因分析を行い改善を図る ⑩
支店	5. 本店から周知された事項を支店内で浸透させる ⑤	6. 事務手続等を日々遂行する ⑥	7. 事務手続等の運用状況について、自主検査を行う ⑦	8. 自主検査により発見された不備について深度ある原因分析を行い改善を図る ⑧